

令和5年9月1日

水稻作況調査（8月31日現在の登熟状況）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

8月31日現在の登熟状況

品種名	出穂期（月/日）				出穂後日数（日）			
	本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
つがるロマン	7/30	8/3	4日早	8/1	32	29	+3	30
青天の霹靂	7/30	8/2	3日早	8/1	32	29	+3	30
まっしぐら	7/28	8/1	4日早	7/30	34	30	+4	32
はれわたり	7/29	-	-	7/31	33	-	-	31

品種名	登熟歩合（%）			
	本年	平年	平年差	前年
つがるロマン	79.1	60.6	+18.5	47.6
青天の霹靂	93.8	68.4	+25.4	64.1
まっしぐら	91.6	69.5	+22.1	66.8
はれわたり	85.9	-	-	44.6

品種名	1穂粒数（粒）				m ² 当たり粒数（×100粒）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	82.1	81.6	101	92.0	387	339	114	378
青天の霹靂	71.9	68.5	105	68.7	293	282	104	271
まっしぐら	78.3	76.7	102	81.7	345	344	100	349
はれわたり	73.7	-	-	79.0	325	-	-	332

注 1) 農林総合研究所(黒石)の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4月14日 移植日：5月19日（4本手植え）、栽植密度 21.2株/m²

3) 平年値は、「つがるロマン」が2007年以降（16か年）の平均値、「青天の霹靂」が2015年以降（8か年）の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降（14か年）の平均値。

4) 「はれわたり」は前年値のみ記載。

5) 1穂粒数及びm²当たり粒数は暫定値（今回の調査個体の値）。

【概況】

出穂期翌日から8月30日までの気象は、平均気温は平年より4.1～4.2℃高く、日照時間は平年比143～148%と多かった。8月31日現在の登熟歩合はいずれの品種も平年を大幅に上回り、「つがるロマン」は79.1%で18.5ポイント、「青天の霹靂」は93.8%で25.4ポイント、「まっしぐら」は91.6%で22.1ポイント高かった。「はれわたり」は85.9%であった。

（参考）出穂期翌日から8月30日までの気象（アメダス黒石）
「つがるロマン」、「青天の霹靂」（7月31日～8月30日）

区分	本年	平年	平年差・比
平均気温	27.2℃	23.1℃	+4.1℃
最高気温	32.2℃	27.7℃	+4.5℃
最低気温	23.1℃	19.2℃	+3.9℃
日照時間	261.9hr	182.8hr	143%

「まっしぐら」（7月29日～8月30日）の気象の経過

区分	本年	平年	平年差・比
平均気温	27.3℃	23.1℃	+4.2℃
最高気温	32.2℃	27.7℃	+4.5℃
最低気温	23.0℃	19.3℃	+3.7℃
日照時間	287.7hr	194.1hr	148%

※平年値は黒石アメダス平年値（1991～2020年）を使用した。